第小正っ子だより

令和5年度 3学期号 稲沢市立小正小学校

この1年で、子どもたちは成長しました

ひと雨ごとに春めいてまいりました。今年は、インフルエンザの流行も心配されたため、学校では、コロナ対策と同様、感染予防に努めながら教育活動を行っています。そのような中ですが、子どもたちは元気いっぱいに学校生活を送っています。

3学期も様々な学校行事が行われました。2月の「学校公開日」では、この1年で成長した子どもたちの姿を保護者に見ていただきました。また、「持久走記録会」「なわとび記録会」にむけて、

子どもたちはそれぞれの目標をもって、一生懸命練習に取り組むことができました。

3月20日には、いよいよ「卒業式」を迎えます。卒業式は学校生活の節目となる重要な行事であり、子どもたちにとっても特別な意味を有するものです。本年度の卒業式は、教育委員会からの通知「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について」に基づいて行います。なお、年度内における卒業式以外の学校教育活動については、従来どおり、メリハリのあるマスクの着用等の感染症防止対策を行ってまいります。今後も地域の皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いします。



持久走練習

日本の伝統的な楽器「箏」にふれる

6年音楽「私たちの国の音楽」では、日本の伝統的な楽器について学習します。本年度はゲストティーチャーとして「初音(はつね)の会」の安田一子さんをお招きし、筝の楽器にふれる体験をしました。

初めに、安田さんによる「越天楽」の演奏を聴きました。 琴が奏でる美しい音色に、児童はとても関心をもったようでした。次に、演奏するときの姿勢や弦の当て方などを 教わり、実際に琴爪をはめて弦を響かせる体験をしました。最後は、児童みんなで「さくらさくら」の演奏を完成 させることができました。演奏し終わった後に、うれしそ うに拍手をする姿がとても印象的でした。



6年音楽「私たちの国の音楽」

6年生のやさしさを引き継ぎます



卒業生を送る会

2月24日に、「卒業生を送る会」を行いました。本年度も体育館に全校児童が一堂に会することはできませんでしたが、在校生が順番に体育館へ入退場をし、順次、卒業生にダンスやクイズなどの心のこもった出し物を披露しました。

卒業生はこれまで、毎日の登下校や委員会、クラブなどで、在校生の子たちにやさしく声をかけたり、助けたりしてくれました。中学校でも、そのやさしさを広げていってほしいと思います。そして、在校生も小正小学校のよい伝統を引き継いでいってほしいと思います。





丈夫な子

稲沢市では、地域・家庭・学校が一体となって、子どもたちの健やかな成長を見守ること を目的として、小中学校において地域学校協働活動を推進しています。本校でも、令和5年 度より「地域学校協働本部」を設置することになりました。

そこで、地域学校協働本部を支える「学校サポーター」を募集します。登録いただいた皆 様に、小正小学校の教育活動にお力をお貸しいただければと思っています。具体的なこと は、新年度になりましたら、本校のホームページ等で案内しますので、ぜひご覧ください。



3 学期の教育活動

低学年は短なわ とびを、高学年は 長なわとびに挑戦 しました。

個人や学年の目 標回数を設定して がんばりました。



新学期のおもな学校行事

4月 6日 入学式

4月 7 日 始業式

4月10日 後援会評議員会

4月24日 授業参観、PTA総会、学年懇談会

5月22日 春の校外学習

6月 3日 学校公開日・緊急引き渡し下校訓練

7月10~12日 個人懇談会

7月20日 終業式





